

○町職員の給与に関する条例改正

- 反対 内田雅人議員**
県内でも低い給与水準であり、県人事委員会勧告は奥出雲町職員を対象とするものではない。30代の若い職員や、医療職も減額の対象になっている。
- 反対 川西明德議員**
人事院勧告に伴い、公務員給与を全体で2%減額するもので、町職員の仕事の現状、職責、士気、地域経済への悪影響の点からも問題である。
- 賛成 藤原充博議員**
町内の給与水準を見ても公務員の給与は高く、ボーナスも年2回支払われているが、一般企業は倒産した会社もあるなど非常に厳しく、大変な努力もしている。

○教育長の給与、勤務時間等に関する条例改正

- 反対 川西明德議員**
新教育長を首長が任命することで教育委員会の独立性が弱められ、教育の政治的独立性を堅持すべきである。
- 賛成 塔村俊介議員**
町職員、町長も含め給与を減額する中で、教育長も給与の減額をするべきである。

○教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例改正

- 反対 川西明德議員**
教育の独立に配慮し、教育現場を萎縮させるような政治的な圧力をかけるような言動は、子どもたちのためにもならず、すべきではない。
- 賛成 塔村俊介議員**
教育長の職務に専念する義務の免除に関する条例で、この規定がないと教育長は研修にも参加できず必要な措置である。

○平成27年度一般会計予算

- 反対 内田雅人議員**
教育費は前年より更に下がり、小学校費で346万円、中学校費で328万円の減額で教育環境は改善されないことが目に見える。

賛成 藤原充博議員

総額150億円と大型予算が生まれ庁舎改築、地方創生や農業、商工業そして子育て支援など幅広く対応した予算となっている。

反対 川西明德議員

まち・ひと・しごと創生事業費で地方交付税は増額だが、財源は消費税を前提にしている。地域の元気創造事業費も行革や地域活性化の成果で算定されている。

賛成 塔村俊介議員

新規事業として地域おこし協力隊の配置、そばの作付推進、空き家バンクの登録推進、商店の後継者育成事業、小中学校のパソコン更新と中学生までの医療費無償化が推進される。

○平成27年度国民健康保険特別会計予算

- 反対 川西明德議員**
住民の支払能力を超える、高すぎる国保税で滞納が国保運営を厳しくしている。
- 賛成 内田精彦議員**
国保世帯は1,910戸、加入率が38.9%、被保険者数が3,165人で22.8%になり妥当な予算である。

○平成27年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算

- 反対 川西明德議員**
保険料が高くこの制度を廃止することを国に強く求めるとともに保険料を下げるべきだ。

○新仁多庁舎建設工事請負契約

- 反対 大垣照子議員**
このような大きな庁舎が本当にいるのか、もう少しスリム化すべきではないかと思っている。
- 賛成 塔村俊介議員**
町の実質的な負担は約3割、4億円余りで後世への財産となる。町内の3社の共同企業体に発注される。

○高田小学校統合要望書

- 反対 藤原充博議員**
現在の教育環境を見ると全町的な小学校の統合を考えていくべきである。

採決の結果は？

賛否が分かれた議案の審議結果は以下の通りです。

件名	結果	岩田明人	大垣照子	松崎正芳	若月忠男	村尾明利	藤原充博	内田精彦	内田勇	塔村俊介	川西明德	藤原和範	石原武志	内田雅人
町職員の給与に関する条例改正	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
教育長の給与、勤務時間等に関する条例改正	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例改正	可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
平成27年度一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●
平成27年度国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
平成27年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
新仁多庁舎建設工事(建築主体)請負契約	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新仁多庁舎建設工事(電気設備)請負契約	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高田小学校統合要望書	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

議長(景山孝志)は採決に加わりません ○:賛成 ●:反対